

令和3年7月14日 知事メッセージ（首都圏との往来に係る注意喚起について）

全国的に感染が増加傾向にあり、12日には東京都に4度目の緊急事態宣言が発令されました。

県内でも、6月下旬にクラスターの発生等により感染者が急増し、その後も、変異株の影響等により、秋田市を中心に感染者が連続して発生しています。

また、本日、アルファ株より強い感染力が示唆されているデルタ株の可能性のある「L452R」の変異株の感染が確認されたところです。非常に感染力が強いと見られており、警戒を強める必要があります。確定にはまだ少し時間がかかりますが、既に本県にもデルタ株が入ってきているという前提で、これから対策をする必要があると思います。

感染状況を見ますと、特に来県された方との接触や県外訪問等で陽性になった方が、その後、家庭や職場、飲食店で感染を拡大させていると推察される例が多くなっています。

このため、これから4連休・夏休み・お盆を迎えますが、緊急事態措置区域となった東京や沖縄との往来については、物流・インフラや設備の保守、メンテナンスなどの業務を除き、仕事であっても避けていただくよう、強くお願いします。

その他の地域については、観光、スポーツ観戦など不要不急の県外との往来は、引き続き自粛をお願いします。

オリンピックが始まりますが、可能な限り自宅でのテレビ観戦をお願いします。有観客で開催される宮城県と静岡県では、既にデルタ株の感染が発生しており、観戦に行きたいと思っている方は、相当なリスクがあると認識した上でお願いします。

オリンピックは通常の国内のスポーツイベントとは異なり、世界各国から人が来ます。強制はできませんが、そういう点について十分に認識の上、適切な行動をお願いします。

また、帰省や県外からの訪問についても、仕事や試験、就職活動、冠婚葬祭等、やむを得ない場合を除き避けていただくよう、ご家族・ご親戚の皆さまからも適切なアドバイスをお願いします。

やむを得ず来県する場合でも、事前にPCR検査を受けるなど、感染防止対策を万全にするよう、併せてご助言をお願いします。

風がある屋外でのバーベキュー、キャンプでも感染した例が確認されていますので、屋外であっても、マスクを外し近距離で大声で話したりしないようお願いいたします。

「密」を避ける、消毒の徹底のほか、マスクについては、飛沫を防ぐ効果の高い不織布製のマスクを正しく着用するなどの対策をお願いします。ウレタン製のマスク、鼻マスクの方も多く見られますので、十分に気を付けていただきますようお願いいたします。

夏になりますと、エアコンをつけて窓を閉め切ることが多いですが、エアコンを使用しているも、定期的に窓を開けて換気を行うようお願いいたします。

ワクチンに関しては、国からの供給減に伴うペースダウンが懸念されていますが、今月末には高齢者を対象とした接種が終了する見込みです。

ただし、2回のワクチン接種を終えた方でも、インフルエンザ同様に、感染しないというわけではありません。重症化しないことが期待されていますが、場合によっては、感染し、自分では気付かないうちに他人に感染させてしまうことがあります。

もうしばらくの間は、2回目の接種が終わった方も、引き続き、マスク着用や手洗いなど基本的な感染防止対策を徹底するようお願いいたします。この点について、誤解のないように特に注意をお願いします。

感染者等に対する誹謗中傷が絶えませんので、絶対に行わないようお願いいたします。

ワクチン接種は今年末には終わると思います。もう少しの辛抱です。最近はや若い方でも重症化する事例が多くなっていますので、引き続き感染防止にご協力くださるようお願いいたします。